

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公表番号】特表2015-531244(P2015-531244A)

【公表日】平成27年11月2日(2015.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-067

【出願番号】特願2015-536976(P2015-536976)

【国際特許分類】

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 5/00 1 0 2

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 P 21/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月8日(2016.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

- a) タンパク質の生産を可能にする細胞培養条件下で成長因子、タンパク質、およびペプチド不含培地中でCHO細胞を培養し、
b) 該細胞に1またはそれ以上の成長因子をフィードすることを含むタンパク質を製造するための細胞培養方法

【請求項2】

該フィード工程b)を1日1回行う請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項3】

該フィード工程b)を連続的に行う請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項4】

該フィード工程b)を1日1回より多く行う請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項5】

該フィード工程b)を1日1回より少なく行う請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項6】

該成長因子を、基礎培地もしくはフィード培地に、または接種後いつでもボラスとして加える請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項7】

該成長因子をフィード培地中の該細胞にフィードする請求項6記載の細胞培養方法。

【請求項8】

該成長因子が、インスリン、上皮成長因子(EGF)、インスリン様成長因子(IGF)、形質転換成長因子 α (TGF- α)、bFGF、およびPDGFからなる群から選ばれる請求項1～7に記載の細胞培養方法。

【請求項9】

該成長因子がインスリンであり、該フィード培地が約1 μ g/L～10mg/Lの量のインスリンを含む請求項7記載の細胞培養方法。

【請求項 10】

末期細胞生存率が成長因子含有培地で増殖した細胞の末期細胞生存率に比べて増加している請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項 11】

タンパク質力価が成長因子含有培地で増殖した細胞のタンパク質力価に比べて増加している請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項 12】

タンパク質凝集が成長因子含有培地で増殖した細胞のタンパク質凝集に比べて減少している請求項1記載の細胞培養方法。

【請求項 13】

a) aCD40Lの生産を可能にする細胞培養条件下、成長因子、タンパク質、およびペプチド不含培地中でCHO細胞を培養し、

b) 該細胞に1またはそれ以上の成長因子をフィードすることを含む可溶性aCD40L融合タンパク質を製造するための細胞培養方法。

【請求項 14】

a) ミオスタチンの生産を可能にする細胞培養条件下、成長因子、タンパク質、およびペプチド不含培地中でCHO細胞を培養し、

b) 該細胞に1またはそれ以上の成長因子をフィードすることを含む可溶性ミオスタチン融合タンパク質を製造するための細胞培養方法。

【請求項 15】

a) CTLA4Igの生産を可能にする細胞培養条件下、成長因子、タンパク質、およびペプチド不含培地中でCHO細胞を培養し、

b) 該細胞に1またはそれ以上の成長因子をフィードすることを含む可溶性CTLA4Ig融合タンパク質を製造するための細胞培養方法。